

新京野菜流通拡大事業委託業務に関する質問及び回答

京都市中央卸売市場第一市場

No.	項目名	質問内容	回答
1	募集要項 4－(1)－オ	提出内容に見積書6部と記載がありますが、正本1部・コピー5部でもよろしいでしょうか。	正本1部、コピー5部の提出で構いません。
2	仕様書 4－(1)	教室開催の最低回数を教えてください。	品目ごとに1回以上実施するため、最低回数は2回です。
3	仕様書 4－(1)	料理教室の想定参加人数を教えてください。 また、料理教室の時間については選定先が決めるイメージで間違いないでしょうか。	想定参加人数は10名～15名です。 また、実施内容は受託者(選定先)と発注者で協議のうえ、決定します。
4	仕様書 4－(1)	料理教室の実施時期の想定はあるでしょうか。	7月、9月、11月、3月に旬を迎える品目の中から2品目以上を発注者が指定します。
5	仕様書 4－(1)	本市が指定する2品目以上とありますが、品目の想定はあるでしょうか。	品目は生育状況等を踏まえ、受託者と発注者で協議のうえ、決定します。
6	仕様書 4－(1)	料理教室の実施方法についてオンライン形式とありますが、使用するアプリ等は指定のものはあるでしょうか。	指定はありません。参加者が使用可能なアプリケーション等を選択してください。
7	仕様書 4－(1)	一般消費者への料理教室の実施について、どのように公募されるのでしょうか。 その公募方法によって、訴求する料理法などを選定したいと考えています。	本市ホームページや新聞、SNS等を用いた公募を予定しておりますが、受託者において公募方法を提案・実施いただくことも可能です。
8	仕様書 4－(1)	料理教室参加者の受付は、既存のあじわい館申込みページ(https://www.kyo-ajiwaikan.com/lesson)を活用してもいいでしょうか。	受付手法は問いません。

9	仕様書 4-(1)	料理教室と加工品開発はそれぞれ違う分野のナレッジが必要なので、講師と加工品を開発するお店は別々でも構わないのでしょうか。	別々でも構いません。
10	仕様書 4-(2)	動画のアーカイブは一般に公開される Youtube などのツールを前提にしますか。	動画配信ツールは指定しませんが、Youtube 等の一般に使われるツールを使用し、又、必ず一般公開としてください。
11	仕様書 4-(3)	本市が指定する 2 品目以上とありますが、品目の想定はあるのでしょうか。	品目は生育状況等を踏まえ、受託者と発注者で協議のうえ、決定します。
12	仕様書 4-(3)	協力依頼する料理店は、プロポーザル提出する企業の保有する料理店に限らず、協力依頼をして許諾がとれた外部の料理店でも問題ないのでしょうか。	仕様書 4-(3)アからウまでに記載する点の実現が可能な店舗であれば問題はありません。
13	仕様書 4-(3)	料理店の選定は京都市から提案・紹介があるのでしょうか。もしくは受託者で選定するのでしょうか。	受託者による選定とします。ただし、受託者（選定先）と発注者で協議のうえ、決定します。
14	仕様書 4-(3)	開発に係る食材の提供はあるのでしょうか。また、期間限定メニューとして提供する際の食材の調達や食材支援があると解釈してよろしいのでしょうか。	開発に必要な最低限の食材は提供する予定です。 また、メニューとして提供する際の食材は受託者が調達してください。必要に応じて仲卸業者を調達先として紹介することは可能です。
15	仕様書 4-(4)	提案した内容を実行する費用は本事業に含まれるのでしょうか。内容の提案のみと解釈してよろしいのでしょうか。	提案内容の実行に係る費用は本事業に含みます。
16	仕様書 4-(4)	買出人に対する PR を提案する上で、提出締切日までに市場を見学する事は可能でしょうか。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、見学は御遠慮いただきます。ただし、受託候補者決定後はこの限りではありません。

17	仕様書 4－(4)	京都青果物小売協同組合の方などへの周知のできる場としてどのようなものがあるでしょうか。(定期的に対象となる方々の集まる会合などはあるのでしょうか) また、買出人への案内の際、連絡先の提供や、効果的な場所について、京都市から可能な限りで提供していただけるのでしょうか。	京都青果物小売協同組合では、定期的な会合などはありませんが、周知し、集合を呼び掛けることは可能です。 買出人への効果的なPRに資する取組であれば、申出に応じて可能なものは提供します。
18	仕様書 5－(1)	報告書の様式や Word , PowerPoint などの指定はあるでしょうか。また横書きや縦書き、あるいはフォントのポイント数など指定はあるでしょうか。	報告書の作成に当たっては、Word, Excel 又は PowerPoint を使用してください。様式やフォントのポイント数等、報告書仕様は任意です。